

さよなら
と
よる
の
あいだ

しみり

見えない青をつかんだまま貫かれた心臓を食べてしまえばいい。

深海にあるあの子の遺骨は誰にもつかむことはできないから、さして大事にもされない。心臓は変拍子を刻んで細い血管だけ切れる。

静まらない夜ももう終わりだけど、朝も絶対にこない。